

選択肢 2 は妥当です。
ロペラミド（ロペミン）は、止瀉薬です。オピオイド μ 受容体を刺激することにより、腸運動を抑制しま

す。

選択肢 3 ですが

メサラジンは、5-アミノサリチル酸です。抗炎症薬です。不適切と考えられます。

選択肢 4 ですが

チキジウム臭化物カプセルは、抗コリン薬です。既に処方されているメペンゾラートが、抗コリン作用により、消化管ぜん縮を抑制する薬です。作用機序が重複になるため、適切ではないと考えられます。

選択肢 5 は妥当です。

ラモセトロン（イリボー）は、**5-HT₃ 受容体遮断** 作用を示します。下痢型過敏性腸症候群の症状を改善します。

以上より、問 258 の正解は 2,5 です。

問 259 の正解は 2,3 です。